あなたが人材育成領域においてデジタルテクノロジーに期待することについて教えてください。

レスポンス
個人の学習行動や学習経験のログを蓄積できるようになること。 個々人に最適な学びの場(オンライン、オフライン、職場、学校)をサジェッションできること。
遠距離にいる社員が自律的にタイムリーな学習を好きな時に好きな場所でできる
コスト低減
自発的な学習と横の繋がりを増やす機会提供
AIとの連携によるパーソナライゼーション
制約条件からの解放（時間、場所、コスト） 学ぶことの楽しさを個々人が感じる、そのハードルを下げる
社員同士が学び合える環境と、風土性の醸成
より簡単に効率良く社員のスキルを伸ばし、それが業績向上につながること。
アダプティブラーニングと学習経験の共有に基づくP2Pコーチング
スキル・学習の可視化、タレントマネジメントへの活用
デジタルに抵抗を感じる人でも、使い勝手の良い、わかりやすいシステム構築
経営に資するために 自発的に知識を得る環境作りと 集合研修との連携
学習者の意欲関心を持つためのきっかけ、継続的な学びの支援機能。
事前学習、動機付け、評価、フォローアップ